

こたえ 商とあまりの見ぬき方

はってん 発展 ②

① 計算しないで、商が大きいじゅんにア～エをならべましょう。

ア $7.2 \div 0.9$ イ $7.2 \div 1.2$ ウ $7.2 \div 1$ エ $7.2 \div 0.09$

エ→ア→ウ→イ

ア $4.5 \div 1.5$ イ $0.45 \div 1.5$ ウ $45 \div 1.5$ エ $4.5 \div 0.015$

エ→ウ→ア→イ

② あまりがまちがっているものがあります。たしかめ算をして、正しい答えを書きましょう。

$5.3 \div 0.8 = 6$ あまり 5

6 あまり 0.5

$9.4 \div 2.7 = 3$ あまり 1.3

正しい

$12 \div 3.5 = 3$ あまり 15

3 あまり 1.5

$0.9 \div 0.4 = 2$ あまり 1

2 あまり 0.1

③ 商の見当をつけて、正しい答えをえらんで○をつけましょう。

$29.4 \div 4.9$ 0.6 6 60

$3.06 \div 0.51$ 0.6 6 60

$0.48 \div 1.6$ 0.03 0.3 3

$72 \div 0.08$ 9 90 900

④ ある数を2.4でわると、商が7であまりが1.5になりました。ある数はいくつですか。

しき

 $2.4 \times 7 + 1.5 = 18.3$

こたえ

18.3

⑤ ある数を0.6でわるのを、まちがえて0.6をかけたので、1.08になりました。正しい答えはいくつですか。

しき

 $1.08 \div 0.6 = 1.8, 1.8 \div 0.6 = 3$

こたえ

3

おうちの方へ

- ①：わられる数が同じなら、わる数が小さいほど商は大きくなります。2行目は、ア3、イ0.3、ウ30、エ300。
- ②：わる数×商+あまり=わられる数。 $0.8 \times 6 + 0.5 = 5.3$ 。あまりは、わる数より小さくなければなりません。